



①各PFから定期的に差分で取得しに行く。

例:1分間隔で取得

②デバイスIDのあるものについては、管理者IDを特定できる。 該当管理者が見られ、対応できる。

③デバイスIDのないものについては、管理者IDを特定できないため、Ifocusのadminが見られ、対応できる。

プロダクト		
PK	プロダクトID int NOT NULL	+

バージョン管理

FK1 プロダクトID int NOT NULL

ROWID int NOT NULL

PΚ

ダウンロードURL char(256) NOT NULL アップグレード時間帯 char(11) アップグレード開始時間 char(19) 強制アップグレード int ダウンロード方式 int アップグレードバージョン番号 int アップグレードバージョン名 char(20) リポートバージョン番号 char(20) 指示タイプ:

1=設定変更

2 = コマンド実行

3 = バックアップ

コマンド実行指示			
PK	ROWID int NOT NULL	<u></u>	
FK1	管理者ID int NOT NULL		
	指示タイプ int NOT NULL 実行コマンド TEXT NOT NULL 対象プロジェクトID int 対象グループID int 対象デバイスD int 対象バージョン管理ID int		

コメント char(1000)

デバイス

PK |<u>デバイスID int NOT NULL</u>

ROWID int NOT NULL

コマンド実行履歴

─O≪FK1 コマンド実行指示ID int NOT NULL

-○● FK2 対象デバイスD int NOT NULL

コマンド実行結果 int コマンド実行結果確認日時 Datetime

> コマンド実行結果: 0=未確認 1=確認済み

プロダクト		
PK	プロダクトID int NOT NULL	
	プロダクトタイプ char(50) NOT NULL プロダクトコード char(10) NOT NULL プロダクト名 char(50) NOT NULL 型番 char(50) NOT NULL ファームウェア最新バージョン情報 char(50) NOT NULL SIMカード必須フラグ int NOT NULL 説明 char(50) NOT NULL	

プロダクトタイプは、下記のいずれか

- TRACKER
- · WATCH
- · FACE

関連サーバ情報

PK サーバ情報ID int NOT NULL

プロダクトID int NOT NULL サーバ分類 char(10) NOT NULL サーバ順番 int NOT NULL サーバ名 char(50) NOT NULL IP char(15) NOT NULL DNS情報 char(15) ポート番号 char(4) NOT NULL 説明 char(50)

サーバ分類:

- 1:プロダクトタイプ = 「TRACKER」の場合
 - KeyCloak
 - Console
 - ·BS
 - · COAP
 - · IIJ
 - \cdot FOTA
- 2:プロダクトタイプ=「WATCH」の場合
 - KeyCloak
 - ConsoleSBKK
 - · TCP/IP
 - API
 - · FOTA
- 3:プロダクトタイプ=「FACE」の場合
 - KeyCloak
 - Console
 - MQTT
 - · API